

市原麟一郎先生追悼 令和5(2023)年度

語りと紙芝居の会 発表会

令和6年3月9日(土)13:30~

会場：高知県立文学館1階ホール

「民話は庶民の暮らし、祈り」土佐民話の記録・伝承70年余

— 市原麟一郎先生を偲んで、想いのこもった作品をお届けします —

1. 朗読劇 その1 まぼろしのおながどり

おゆう 横田 直子 利右衛門 梅原 忠一 母親 堀内 早苗
村人 横山 茂 三谷 千代美 語り 琴寄 学

2. 制作紙芝居 山父と村人・・・横山 茂



3. 語りと紙芝居

- ①術つかいのやまぶし・・・松田 早加
- ②えんま大王・・・梅原 忠一
- ③天神橋のたぬき・・・堀内 早苗
- ④くらげほねなし・・・中野 悦子
- ⑤へひりじいさん・・・琴寄 学
- ⑥ふくふくづくし・・・坂本 多起
- ⑦紙すきたぬき・・・山本 典判
- ⑧語り 若返りの水・・・津野 孝志
- どくれの半七・・・宮地 弥生

4. 朗読劇 その2 火だるまケン

老女 宮地 弥生 ケン 津野 孝志 私 中野 悦子 母親 津田 加須子
男 山本 典判 語り 横山 茂

*演目や順番の変更あり

語りと紙芝居の会 定例会(毎月第2土曜日)13:30~15:30

土佐民話の第一人者・市原麟一郎さん収集の「土佐の民話」を中心に、参加者同士が語りや紙芝居の演じ方を学びます。また、紙芝居の製作、創作もしています。

いつでもどなたでもご参加ください。見学は無料で出入り自由です。